

NTK てっこう長野 Vol.28

2015 年 6 月

製作：長野県鐵構事業協同組合
E-mail : jim2014@na-tetsu.jp

TEL.026-228-5748
FAX.026-228-0590



各画像をクリックすると拡大写真をご覧いただけます



理事長挨拶	2
平成 27 年度通常総会	3
表彰者の紹介	4
青年部平成 27 年度通常総会	5
組合員だより (南信支部)	6
理事会・委員会だより	7
青年部研修事業	8
東信支部研修事業	9
鉄骨精度測定指針改定講習会について	10
工場認定申請状況／組合員の動き	10
組合からのお知らせ	11
編集にあたって／表紙のことば	12

理事長あいさつ

通常総会ご挨拶



長野県鐵構事業協同組合

理事長 山邊 正重

本日は、平成27年度通常総会開催にあたり、組合員の皆様には時節柄大変お忙しい中を、県内各地よりご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

また、中央会・全構協より御来賓の皆様にはご多用の折にも関わらずご臨席を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は長野県にとりまして御嶽山の噴火、神城断層地震など災害の続いた一年でありましたが、被災されました方々には衷心よりお見舞い申し上げます。

ところで、安倍改造内閣の一つに地方の創生とありますが、大手企業は経済の好循環実現に向けた感はありますが、地方まではというとなかなか実感がともなっていない現状であります。しかし、今年は地方創生のスタート期だと唱えておる人もいます。その話しのとおり地方の発展を大いに期待します。

つい先日発表された1月～3月期のGDP速報値は物価変動を除く実質で前期比0.6%増で、昨年4月の消費税増税後の落ち込みから景

気が緩やかな回復基調にあることを示しました。が、GDPを押し上げた主因が企業の在庫増だったことなどから個人消費が「まだ弱い」とみられます。その在庫が売れるのか売れ残りなのかでは景気の状況も全く違ってくると思います。

われわれFABにとっては仕事量の確保はまあまあだが現場の職人不足また担い手不足等で厳しい現実を抱えることとなっており、取り巻く環境は先行きの不透明さを払拭できない状況におかれています。

組合員の一層の連携強化を図り、この先来るどんな状況にも負けないよう将来を見据えながら、この今の追い風を取り込みながら全員一丸となって活性化に繋げていきたいと思います。

結びに、ご出席いただきました御来賓の皆様、そして組合員の皆様、更には各企業の益々のご活躍、ご発展を祈念申し上げますとともに引き続き組合へのご支援、ご協力をお願いいたしまして挨拶と致します。



組合通常総会

平成 27 年度通常総会は松本市 (中信支部) で開催



組合の通常総会が5月27日(水)に松本市「松本東急REIホテル」にて開催されました。

今年中信支部の担当で一ノ瀬支部長を先頭に準備を重ねていただき、当日の総会を迎える事ができました。

総会には(一)全国鐵構工業協会より玉木副会長のご出席及び長野県中小企業団体連合会より梨田貴之様にご出席を賜りご祝辞をいただきました。表彰式におきましては、当組合員3名の方が組合員表彰を受けられました。そして長野県技能競技大会の表彰者1名また、長野県職業能力開発協会長より感謝状を贈呈された2名の方に記念品の贈呈式が行われました。

総会後の懇親会には橋本鐵工所の社長さんのお手配で地元のシンガーソングライターのmonaさんの歌声が響き組合員一体となって楽

しみました。総会に引き続き全構協玉木副会長と中央会より梨田貴之様、また、松本市商工観光部長の川上正彦様、長野県議会議員(当組合顧問)萩原清様、(一)長野県建築士事務所協会より副会長清水宏様、松本商工会議所専務理事の胡桃澤宏行様、他たくさんの方々のご出席を賜りました。

本年度の通常総会議案でありました理事補充においてご承認いただきました新理事をご紹介します。

理 事 青木光幸 (株)青木鐵工所社長)

今年度より青年部会長が理事となることに決まりましたのでよろしくお願いします。

表彰者の紹介

組合表彰

今年の組合表彰は、永年組合の運営に携わり、多大な貢献をされた次の3名に贈られました。

青木 秀夫 様（有アオキビルド）

堀内 光信 様（堀内鉄工所）

高木 秀雄 様（フィット工業株）



組合員表彰の様子

全構協会長表彰

正会員団体の役員として通算10年以上その任にあった者

一ノ瀬 徳雄 様（株一ノ瀬鉄工所）

表彰式は6月12日に全構協の総会でおこなわれました。



全構協会長表彰の様子

記念品贈呈

平成26年度長野県職業能力開発協会長感謝状が平成26年11月17日にホクト文化ホールにて贈られました。永年にわたり技能検定の補佐員として貢献された2名の方に組合より記念品が贈呈されました。

内川 伸良 様（有内川鉄工製作所）

登内 栄一 様（有登内鉄工）

平成26年度長野県技能競技大会表彰者 表彰式は平成27年5月19日に県庁講堂で行われました。次の1名の方に組合より記念品が贈呈されました。

構造物鉄工

1級 3位 浅石 拓也 様（株角藤）

県青年部総会

今年は松本市「ホテルモンターニュ松本」にて6月13日（土）開催いたしました。

総会終了後、旭化成建材株式会社より自社製品PRをしてもらいました。皆さん真剣に聞いて最後は積極的に質問もでていました。

H27.6.13 長野県鉄構事業協同組合 青年部会長 青木 光幸

われわれの業界も前年度鉄骨需要量は501万tということで、25年度に比べて少し量が落ちたが、各社引き続き繁忙感強いのではないかと。

繁忙感が有る中でも景気の良し悪し関係なく、常に各企業においては何かと悩み・問題等有るわけで、ぜひそういう時こそ、青年部独自のネットワークを活用し、情報の共有に努めて頂きたい。

当青年部会も、関東ブロックへの参加協力をはじめ、各地区協力による研修会や親睦会など、他県を含めた横のつながりだけは維持・継続してきた。

今年度も全青会の基本方針のもと、みんなで知恵を出し合って、魅力ある青年部活動にしていきたい。



組合員だより



南信支部組合員だより



綿半テクノス株式会社
代表取締役社長
稲垣 孝光

趣味について独り言

生れながら物好きというか、好奇心旺盛な性格である小生には、様々な趣味の遍歴がある。

思いついたら兎に角始めてしまうのであるが、極めるところまで行けないのが小生らしいところである。

要するに新しいものに目移りし長続きしないのである。

スキー、ゴルフ、パソコン（知る人ぞ知る Windows3.1）、旧街道一人歩き、中高年登山、マウンテンバイク等小生が始めると、なぜか一大ブームが押し寄せ、猫も杓子もの状態になり、画一的なことの嫌いな小生の熱は冷めるようだ。

趣味のひとつに現在6年目を迎えるクレー射撃と狩猟がある。

射撃は直径11cmのクレー（素焼きの皿）を飛ばし散弾銃で射落とすゲームであり、トラップ、スキート、ラビットの3種類があり奥深いゲームである。

心静かに平常心で姿勢正してクレーを狙うのであるが、8割当たれば良いほうであるので決して上手くはない。

猟期は11月15日から僅か3か月間、

巻狩りで行われ、日の出前から獲物の足を確認する『見切り』の後、勢子（せこ）と猟犬（獲物を追い出す役目）と立間（たつま）（獣道で待ち伏せ射止める役目）の人間グループの知恵と経験、そして野生動物にとっては命を懸けた攻防である。

新米のサラリーマン猟師にとっては休日しか出動する機会がなく寂しい限りであるが、真冬の山中で氷点下の気温と膝まである雪に埋もれ、猟師の制服であるオレンジのベストと帽子を被り、アマチア無線と携帯で情報を交換し、ボスの指示で立間役の小生は自然の中に溶け込んで、岩になり木となりカモフラージュするのである。

寒さと静寂の中、獣の気配、そして緊張の中『ズドーン』と相成る訳であるが、残念ながら昨年は獲物の姿を見ることは無かったが、銃砲を所持することの責任と安全のために法令厳守で楽しませて頂いている。

昨年、一級小型船舶免許を取得し外洋100海里まで航行できる船長デビューをし、静岡の仲間と船釣りでアジ、イサキ、イカ、太刀魚、真鯛を獲り、寿司屋で旬を楽しむ、魚を三枚に下ろせない素人漁師でもある。

今、本腰を入れて取り組んでいるのが薪ストーブのある暮らしの準備である。薪作りは重労働で山から切り出し、軽トラで運搬、玉切り、薪割、乾燥そしてストックであるが、全てが人力の為筋肉疲労は大変なものであるが、汗を流す爽快感を感じる時でもあり感謝している。

女房殿からは金のかかる趣味ばかり……と、嫌味を言われながらも、これからのおまけの人生も楽しみたいものです。

理事会、委員会だより



正副常任理事会、理事会、各委員会開催状況

(自平成 27 年 2 月 ～ 至現在分)

日時	会議名	場所
平成 27 年 3 月 10 日	第 5 回技術委員会	長野市「はやしやホルモン館」
〃 〃 17 日	第 6 回運営委員会	組合事務所
〃 〃 27 日	第 3 回正副理事長・常任理事会	組合事務所
〃 4 月 8 日	監査	組合事務所
〃 〃 17 日	第 1 回理事会	長野市「メルパルク長野」
〃 5 月 27 日	第 2 回理事会	松本市「松本東急 R E I ホテル」
〃 6 月 2 日	第 1 回技術委員会	組合事務所
〃 〃 10 日	第 1 回運営委員会	組合事務所



理事会の様子

青年部研修事業

「鋼構造物鉄工技能士 2 級」の実技試験疑似体験



フィット工業(株)
高木 秀成

4 月 4 日に「鋼構造物鉄工技能士 2 級」の実技試験疑似体験を受けてきました。与えられた図面から、現寸図を描いて鋼板に転写をし、アングルに切り欠きを入れて焼き曲げをしました

が、普段の業務では、現寸は C A D、鋼板の切断はレーザー切断、アングルの加工はアイアンワーカーを利用しているので、手作業での加工に四苦八苦しました。特に苦勞した点は、現寸では、差し金とコンパスで 45 度や 30 度といった角度線を引く場面と、アングルを切り描いて焼き曲げをした 2 点です。C A D で行えば、角度線はキーボードでの入力で瞬時に描けますし、アングルの曲げは、機械で出来るので、それらを全て一人で行う技能士になるには、かなり訓練が必要だなと感じました。今回の疑似体験をきっかけに技能検定を受けることにしました。現在「鋼構造物鉄工技能士 1 級」の合格に向けて、日々練習を重ねています。



東信支部研修事業

「蔵前水の館」と「羽田 JAL 整備工場」の見学



(株)柳澤鐵工所
社長 柳澤 章

去る 5/29、30 日の両日、東信支部会員 9 名と上小鉄工組合 7 名で東京蔵前にある下水処理施設「蔵前水の館」と羽田 JAL 整備工場の見学を行った。

これは異業種の現場を見学することで、違った角度から工場製作の効率化へのヒントが見つかればと企画されたもの。

蔵前の水の館では、地下20m の下水管を流れる汚水の様子、JAL 整備工場では、ボーイング 787 の車輪が 1 本 250 万円、エンジンタービンのブレード 1 枚が 1,000 万円するとの説明に驚いたり、飛行機を後部から見学出来、新しい発見があった。また、飛行機の着陸の様子を間近に見ることができ飛行機が揺れながら着陸するたびに歓声が上がった。



鉄骨精度測定指針改定講習会について

昨年 10 月に日本建築学会「鉄骨精度測定指針」が改定されたことに伴い、全構協の技術委員会で作成した

「測定指針改定に伴う基準マニュアル集の主要該当箇所一覧」PDF (46 ページ)

は第 27 号「てっこう長野」にを載せてありますが、当組合技術委員会におきまして、この改定講習会を開催することとなりました。

ただいま皆様に受講人数を把握するため受講希望アンケートのご回答をいただき集計中でございます。

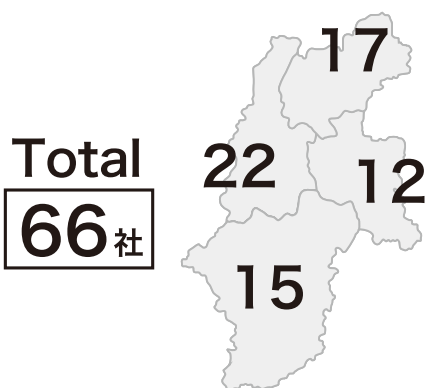
開催予定は下記の通り予定しております。

1. 日 程 平成 27 年 9 月 15 日 (火) 13:00 ~
2. 会 場 松本市「ポリテクセンター松本」
3. 受講料 内容・人数等にもよりますが受講料は無料とする予定
4. 講 師 青野弘毅 様 (元那須ストラクチャー工業)

組合員の動き NOW

現在の組合員数は 66 社 (67 工場) です。

■ 北信支部	17 社
■ 東信支部	12 社
■ 中信支部	22 社
■ 南信支部	15 社



工場認定申請及び予定状況

工場数 67 (内認定工場 45 / 未認定工場 22)
(平成 27 年 4 月 1 日現在)

2015 年前期の認定申請工場は 4 社でした。

内訳 H…2 社 M…1 社 R…1 社

2015 年中間の新規認定申請工場の予定はございません。

2015 年後期の認定申請予定工場は 5 社です。

内訳 M…4 社 R…1 社

※申請工場を対象に 6 月 23 日 (火) は長野市「メルパーク長野」で、性能評価研修会を開催いたしました。当組合の元専務理事海野様に講師をしていただき、その後、倉科技術委員長から鉄骨精度測定指針の改定の説明がありました。対象工場からご参加いただいた皆様方は、真剣に説明を聞いていました。また、11 月にも研修会を開く予定です。日程等はまだ未定です。

組合からのお知らせ

◎第 53 回技能五輪全国大会開催のお知らせ

平成 27 年 12 月 4 日(金)～12 月 7 日(月)ー入場料無料

※「構造物鉄工」作業は松本市「ふれあい技能センター」にて実施となりました。大会日程がまだ中央職業能力開発協会の HP 上にては未発表ですが、「構造物鉄工」作業は前倒し日程で 11 月 28 日(土)終日・29 日(日)午前と、12 月 1 日(火)終日・2 日(水)午前で行われますので皆様でご見学にお出かけください。

◎非破壊試験技術者資格試験について

新認証制度	開始	
新規試験	2015 年秋期より	
	資格証明書の有効期限	
再認証試験 (2017 年春期以降) については移行措置	◆2015 年 9 月 30 日	現状の制度で再認証
	◆2016 年 3 月 31 日	再認証試験が現状と同じ資格は新しいもの
	◆2016 年 9 月 30 日	
	◆2017 年 3 月 31 日	再認証試験も資格も新しくなる
	◆2017 年 9 月 30 日以降	

※再認証再試験に関しては今まで 2 年間に 4 回の再認証を受けるチャンスがあったが、改正 J I S では約 6 ヶ月の間に 1 回の再認証試験と 2 回の再試験の計 3 回となる。それもこれまでの筆記試験だったものが実技試験になるところが大きな変更点である。

◎マイナンバー制度に関する情報です。

平成 28 年 1 月から社会保障・税・災害対策の 3 分野で利用が開始されますが、企業等においても社会保障・税の分野に係る手続きで対応が必要となります。以下の資料を参考にして併せてマイナンバー制度導入に向けた準備を進めていただきますよう、よろしくお願いいたします。

国税庁 HP の特設サイトはこちら (アンダーラインは外部リンク)

- [社会保障・税番号制度<マイナンバー>について](#)

今回配付する国税庁作成のリーフレット (アンダーラインは PDF リンク)

- [社会保障・税番号制度の早わかり \(平成 27 年 5 月\)](#)
- [法定調書提出義務者・源泉徴収義務者となる事業者のための社会保障・税番号制度の概要 \(平成 27 年 1 月\)](#)

その他、国税庁で作成しているリーフレット等はこちら (アンダーラインは PDF・外部リンク)

- [国税分野における番号法に基づく本人確認方法【事業者向け】 \(平成 27 年 3 月\)](#)
- [国税分野における社会保障・税番号制度導入に伴う各種様式の変更 \(平成 27 年 5 月\)](#)
- [社会保障・税番号制度 F A Q \(国税庁ホームページ\)](#)
- [法人番号について \(広報資料\)](#)

計 報

- 技能検定構造物鉄工の検定員としてご活躍されました松井昭二様が 72 歳にて 3 月 25 日逝去されました。ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集にあたって

27年度の総会も無事終了し、先日第1回目の運営委員会が開かれました。今年度は共同受注、共同購入について集中審議されます。いずれも経近、総務で長年の懸案とされてきた大事な項目です。この問題を『今年度中にめどをつける』。これが任期2年目のわたしの目標です。組合員のみなさま、また理事長以下役員のみなさま、委員のみなさまの心強いご協力をお願いします。



総務委員長
西澤 章

表紙のことば

今年の4月～5月の善光寺御開帳に、境内に立てた回向柱として奉納する製材は、伝統的に柱を寄進している松代地区の坂田木材が戦後毎回作業を手掛けています。奉納は江戸時代から約300年続く習わしで、徳川幕府が松代藩に善光寺本堂再建を命じた縁で、代々旧藩内から寄進しているという。製材した杉は、「松代藩真田十万石まつり」にお披露目され、お浄め式を経て、3月に善光寺まで引いて奉納された。

写真提供者
坂田恵佐子

安全・安心

建築鉄骨は品質保証の時代



当組合のNTKマークが安全・安心の目印です。

長野県鉄構事業協同組合

長野市若里7丁目11番8号 坂田ビル3F TEL 026-228-5748 FAX 026-228-0590